

岡山市協働推進計画【平成28年度～平成32年度】 管理表①【基本方針 成果指標】

資料 1

	基本方針	5年後の姿	指標名	現状値	実績値				目標値		備考
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
(1)	人材・団体を育成し、活動を支援します。	より多くの市民が自主的に地域活動に参加している状況	地域活動への市民の参加割合	39.9%	—	43.3%	—	50%	55%	市民意識調査(隔年調査)	
			「ボランティア・NPO・市民活動の支援」の満足度	13.7%	—	14.4%	—	18%	20%	市民意識調査(隔年調査)	
(2)	多様な主体のつながりの場を創出します。	より多くの主体が協働して社会課題解決に取り組んでいる状況	協働による取組に向けたマッチングの結果、実際の取組につながった件数	9件	9件	5件	(15件)集計中	17件	20件	ESD・市民協働推進センター 公民館	
			企業、NPO法人等が参加した安全・安心ネットワーク数	23件	27件	32件	(38件)集計中	44件	50件	市民協働企画総務課	
(3)	情報の発信と共有を進めます。	より多くの市民が協働に関する情報を得て、活用している状況	協働による取組に向けたマッチング件数	26件	25件	23件	25件	35件	40件	ESD・市民協働推進センター	
			市民協働推進ポータルサイト「つながる協働ひろば」への岡山市の課題に関連する情報の掲載件数	—	2件	5件	6件	15件	20件	市民協働企画総務課	
(4)	市役所の協働化をすすめます	官民協働による社会課題の解決に、より効果的に取り組んでいる状況	市民協働推進モデル事業の評価(100点満点中80点以上の割合)	42.0%	42.9%	25.0%	(60%) 6月評価予定	80%	100%	市民協働企画総務課 岡山市協働推進委員会	
			各課の協働事業の自己評価(100点満点中80点以上の割合)	—	—	74.9%	(60%) 調査中	80%	100%	岡山市市民協働推進本部 (※協働化を検討中など事業なし・評価なしの課については除く)	
(5)	成果を共有し、協働意識の醸成を進めます。	より多くの市民が協働による取組の必要性と重要性を認識している状況	優れた取組の表彰の場(市民協働フォーラム)の参加者数	—	170人	225人	297人	150人	150人	市民協働企画総務課	